

高齢者や障がい者を大切に
する共生の里グループ

〒569-0065
高槻市城西町7番11号
摂津ビル201号
Tel. 072-604-4291

〔発行〕

- ◆デイサービスセンター共生の里
- ◆共生の里・成合デイサービス
- ◆グループホーム共生の里
- ◆共生の里訪問看護ステーション
- ◆なずなケアプランセンター
- ◆共生の里ヘルパーステーション
- ◆有料老人ホーム共生の里

2025年
12
月号



アンパンマン

三歳の孫を連れてアンパンマン電車に乗ることになった。孫は朝早くからテンションは上がりっぱなしだ。車の中でも気持ちは炸裂している。アンパンマンの歌まで大声で飛び出した。「♪アン、アン、アンパンマン やさしい君は 行け、みんなの夢守るため♪」だと。何気なく聞いていたが、三歳の子どもに「みんなの夢守らせる」んだと妙に感心したものだ。ところが、それだけではなかった。幼児向けアニメの取るに足らない歌だと決め込んで油断をしていたのがいけなかった。何をかいわんや、ド肝を抜かれる歌詞が飛び出てきた。「♪なんのために生まれて 何をして生きるのか こたえられないなんて そんなのは嫌だ♪」さすが、これにはギョツとした。これを三歳の孫が大声で歌っているのだから、70年以上も生きてきた者としては、「なんのために生まれて、何をして生きてきたのか」を顧みないわけにはいかない。岡山からアンパンマン電車に乗り込み、帰途はアンパンマントロッコ電車にも乗りながら、「あなたは、なにをして生きてきたのか」と、ずーとアンパンマンに問われている気がした。恐るべしアンパンマン。



<電車に乗って>